

第 214 回 日本経営倫理学会・理念哲学研究部会の議事録

村山元理

第 214 回例会 2016 年 12 月 19 日 (月) 18:00~20:00

場所 神田学士会館 308 号室

参加者 市川覚峰・山本・佐藤・古山・辻井・増沢・望月・新川・村山の 9 名

欠席連絡 宇佐神・緒賀・長塚・井上

本日のメニュー

発表：辻井「懐徳堂」修正 原稿

古山「ライフヒストリー」修正 原稿

話題提供：佐藤一「今年の漢字 3 度目「金」「金、欲望と危機感」(上田岳弘、日経 2016 年 12 月 5 日)「今年の漢字一覧(1995-2015)」

連絡・第 214 回例会の要旨

- ・ 学士会館での例会は今年いっぱい、来月から日本経営道協会(丸和ビル 2F)に。
- ・ 日本経営道協会代表の市川氏より自己紹介、来月はさらにご講演もいただく予定。
- ・ 辻井様の発表「懐徳堂」の修正原稿の追加部分の紹介。大阪財界(住友・日生)の支援、住友家の家訓との関係など、21 世紀の経営倫理との関連性について修正要望が出された。
- ・ 古山氏の発表直前にメールが送付。入社一年目でカナダ・アルバータ大学院の留学の真の理由。カナダでのマスター号(経済学)と論文により、大学教員になれたこと。水谷元会長との出会いなど。商社マン時代、国際ビジネスの実務で 4 つのモラルディレンマ的な出来事があったことが明らかにされた。部下または課長として関わったこと。法律上は問題がないとしても、倫理的には課題であった。具体的には、①粉飾決算、②賄賂の手引き、③談合、④産業スパイ。トップではなく、「中間管理職のビジネス倫理」というテーマが新規に出された。
- ・ 佐藤さん：今年の漢字も「金」で情けない、「変」のほうがよかった。東芝の上場廃止が先送りで大問題である。トランプショックもあった。

2017 年の予定

1 月 23 日 (月) 18:00~20:00 日本経営道協会・企業家ミュージアム(丸和ビル 2 階)

<http://keieido.jp/access/>

・ 市川覚峰氏よりのご講演とディスカッション

2 月 27 日 (月) 18:00~20:00 日本経営道協会・企業家ミュージアム

3 月 27 日 (月) 18:00~20:00 日本経営道協会・企業家ミュージアム